

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧及び効果検証

単位：円

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	うち交付金	効果検証
1	三宅村事業者支援事業	緊急事態宣言による来島自粛要請等による観光客数の激減により、影響を受ける島内事業者に対しての支援を実施した。	R3.6.10	R3.8.5	5,400,000	5,230,000	新型コロナウイルスの影響を受ける島内事業者に対し、支援を行うことで事業継続を後押しすることができた。 交付件数2事業者 交付率100%
2	ふるさと味覚館駐車及びスロープ整備事業	島唯一の温泉、ふるさとの湯に隣接している『ふるさと味覚館』入口にスロープを整備するとともに、身障者用駐車場を整備することで、利用者の利便性向上を図り、コロナ終息後の誘客及び地域活性化を図った。	R3.8.19	R3.11.30	5,940,000	2,970,000	新型コロナウイルスの収束を見据えた、観光施設の整備を行うことができた。
3	避難所の感染症対策事業	避難所の空調整備工事や非常用発電設備の改修工事を行うことで、多くの島民が利用する避難所としての感染症対策を行った。	R3.8.12	R4.3.31	28,490,660	28,490,660	避難所施設の感染症予防対策を強化することで、住民の安心・安全な避難体制を整備することができた。
4	公共施設の感染症対策事業	公共施設の空調工事を行うことで、利用者の安心・安全を確保した。また、海水浴場にシャワー室を新設することで、衛生環境の改善を図り、密集を避ける感染症対策とコロナ後の誘客に向けて整備した。	R3.5.7	R4.3.31	18,151,056	18,151,056	コロナ禍において、公共施設の感染症予防対策を強化し、安心・安全な行政サービスが提供できる環境を整える事ができた。また、コロナ後の誘客に向けた環境を整備することができた。
5	新型コロナウイルス感染症対策事業	感染症対策として各公共施設、観光施設、避難所用の消耗品・備品を購入、保管することで継続的な感染症対策を実施した。	R3.6.9	R4.3.7	5,264,308	4,392,934	コロナ禍において、住民の接触機会が多い公共施設の感染症予防対策を強化し、安心・安全な行政サービスが提供できる環境を整える事ができた。また、避難所の感染症予防対策を強化し、安心・安全な避難体制の整備が図ることができた。
6	三宅村ICT整備事業	現在進めているGIGAスクール事業の推進について、小中学校の生徒数が見込より増加しており、不足する端末を整備した。	R3.12.11	R4.3.25	2,116,400	2,116,400	コロナ禍において、授業の休止や各種行事の実施が困難な状況の中で、教育用端末を導入し活用することで、家庭内学習の向上に寄与することができた。
7	宿泊促進事業	新型コロナウイルス感染症により疲弊した観光産業を始めとする島内各事業の活性化を図るため、三宅島島内における宿泊費補助を実施し、観光客の誘客を促し、さらに本事業をきっかけに三宅島に関心を持っていただき、三宅村への移住・定住に繋げた。	R3.11.23	R4.3.21	3,243,950	3,243,950	村内宿泊費補助を実施することで観光客の誘客を促し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた島内各事業の活性化を図ることができた
8	三宅村特定特別支援金	島内で発生した感染者及び濃厚接触者（公務員を除く）に対し、島という環境の中での14日間の健康観察期間を外出自粛としての自宅待機による精神的ストレス及び経済的な損失に対する支援を行った。	R3.9.17	R4.3.24	850,000	850,000	新型コロナウイルス罹患者及び濃厚接触者を早期に見舞うことにより、生活上の不利益を補い、早期社会復帰への後押しすることができた。 交付件数35人 交付率100%